

2008:GE 超電導3.0TMRI装置Signa HDxt3.0T, 1.5TMRI装置Signa Hde Second Edition発売



- Signa HDxt 3.0T(左上)
 - 18チャンネル超電導シムコイルによる優れた静磁場均一性
 - 傾斜磁場コイルを2組搭載したTwin Gradientにより様々な撮像部位に対して最適な設定が可能
 - 5,400枚/秒の画像再構成によりVolume撮像における検査効率の向上



- Signa Hde Second Edition(左下)
 - 傾斜磁場コイルの水冷化GSC(Gradient Spec Controller)
 - 高周波間隔(TR)を、1.3msecまで短縮
 - パッシブシムと18チャンネル超電導シムコイルを組み合わせたHD Magnetにより高い静磁場均一性を実現
 - RF信号をデジタル処理するDigital CERD(デジタルサード)を搭載
 - 専用の機械室をなくすレイアウトとシングルキャビネット採用により設置スペースを約40%削減